

2026年4月17日

【CUCホスピス】がん末期・難病特化型施設として筑後エリア初開設！ 「病院」でも「自宅」でもない、最期まで自分らしく生きるためのホスピス型住宅 「ReHOPE 久留米」を福岡県久留米市に開設



がん末期や神経難病の方のためのホスピス事業を運営する株式会社シーユーシー・ホスピス(代表取締役 藪 康人、以下 CUCホスピス)は、2026年4月17日(金)に福岡県久留米市に「ReHOPE 久留米」を開設いたしました。

■ホスピス型住宅「ReHOPE」について

当社は、全国でホスピス型住宅の運営や、訪問看護・介護事業を展開しています。「ReHOPE」は、がん末期や神経難病など、医療依存度が高い方のケアに特化したホスピス型住宅です。訪問看護・介護事業所と連携しており、24時間365日専門的なケアを受けることが可能です。

当社は、2017年の創業以来、全国59カ所でサービスを展開し(2026年3月末時点)、がん末期やALS(筋萎縮性側索硬化症)、パーキンソン病、多系統萎縮症、その他の幅広い疾患、17症例7,100名以上の方をお受け入れしてきました(2025年3月末時点)。「ReHOPE 久留米」は、「ReHOPE 博多筑紫」「ReHOPE 福岡東」に続き、当社が福岡県に開設する4つ目の施設(筑後エリア初)(※1)です。がんや難病ケアのノウハウを兼ね備えたスタッフが在籍し、重い病とともに生きる方が充実したケアのもと、少しでも自分らしい生活を送れるようにサポートしていきます。

(※1)2026年4月17日に、福岡県北九州市にも「ReHOPE 八幡西」を開設



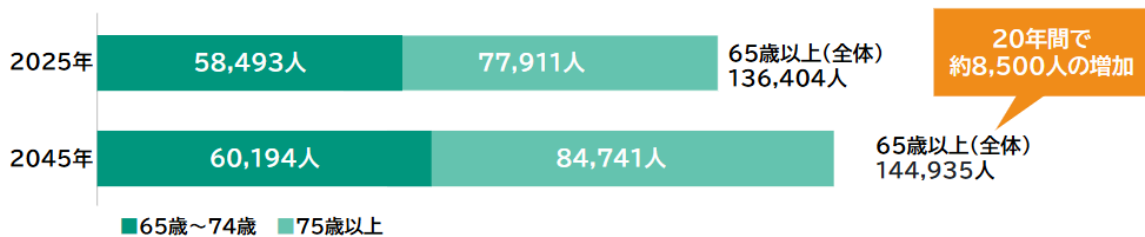
▲介護度に応じた浴槽(左)と居室イメージ(右)

■開設の背景

今後高齢化が進む久留米市とその近隣の地域で、がんや神経難病などの重い病を持つ人が、安心して過ごせる場を作りたいと考え、新たにホスピス型住宅を開設いたしました。

日本医師会によると、福岡県久留米市とその近隣を含む久留米医療圏(※2)では、今後20年間で65歳以上の高齢者が約8,500人増加し、2045年には約14万5,000人となると推計されています(※3)。これに伴い介護ニーズも深刻化し、2050年の介護需要予測指数は2020年比で26%増となる見込みです(※3)。

福岡県久留米医療圏の65歳以上の高齢者の人口



▲日本医師会「[福岡県久留米医療圏](#)」を基に、当社にて作成。

この変化に伴い、医療・介護ケアを提供する場所や人材などの不足が見込まれます。現在、同医療圏における特定施設(介護保険適用の高齢者向け住居施設)の定員数は、75歳人口1千人あたり9.64人に留まります(※3)。これは近隣の福岡県福岡・糸島医療圏(※4)の約40%の水準であり(※3)、医療的ケアを必要とし、かつ在宅療養を望む方の受け皿不足は顕著です。また、高齢者向け施設は点在するものの、がん末期や神経難病の方に特化して対応を行う施設は他になく(当社調べ)、専門的なケアが受けられる住まいの拡充が急務となっています。市内の医療機関からは、「医療依存度の高い方の受け入れ先に難航することが多いので、選択肢が増えることはありがたい」との声をいただいています。

今後高齢化が進行し、終末期医療に対応する受け皿が不足する久留米市とその周辺地域で、その重要な役割を担うことで地域社会に貢献することを目指します。ReHOPE 久留米の開設を通して、病や障がいがある方が、手厚いケアを受けながら自由度の高い暮らしを実現できる場所を整えてまいります。

がん末期や神経難病の方々を支える医療・介護の現場や支援体制に関する取材につきましては、広報担当までお問い合わせください。

(※2)久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町から構成される二次医療圏。

二次医療圏は、保健医療の基本的単位となるもので、日常の生活圏で、通常の保健医療需要に対応するために設定した、複数の市町で構成する区域です。

(※3)日本医師会「[福岡県久留米医療圏](#)」(2026年4月7日時点) ※福岡・糸島医療圏との比較

(※4)日本医師会「[福岡県福岡・糸島医療圏](#)」(2026年4月7日時点)

福岡市東区、福岡市博多区、福岡市中央区、福岡市南区、福岡市西区、福岡市城南区、福岡市早良区、糸島市から構成される二次医療圏。

■ReHOPE 久留米 施設概要

所在地:福岡県久留米市藤光一丁目12番22号

営業時間:24時間対応

居室数:50室

建物構造:木造

延床面積:1,385.4㎡

敷地面積:2,473.44㎡

居室面積:9.7㎡~14.4㎡

敷地内駐車場:あり



■今後の開設予定

ReHOPEは2027年3月までの間に、5施設の新規施設開設を予定しております(2026年4月17日時点)。重い病や障がいとともに生きる方に安心なケアを提供し、希望のある暮らしをサポートできるよう、今後も尽力してまいります。

所在地	定員数	開設時期
兵庫県 尼崎市	50名	2026年6月
東京都 西東京市	50名	2026年8月
神奈川県 茅ヶ崎市	50名	2026年9月
福岡県 北九州市	50名	2026年12月
群馬県 前橋市	50名	2027年3月

■会社概要

株式会社シーユーシー・ホスピス

がん末期や神経難病の方のための住宅であるホスピス型住宅や、訪問看護・介護事業所を運営。全国59カ所にてサービスを展開しています(2026年3月末時点)。

※株式会社シーユーシー・ホスピスは株式会社シーユーシーの100%子会社です。

社名:株式会社シーユーシー・ホスピス

本社所在地:東京都港区芝浦3丁目1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 15階

設立:2017年3月3日

代表者:代表取締役 藪康人

事業内容:ホスピス型住宅運営、訪問看護事業所運営、訪問介護事業所運営

URL:<https://cuc-hospice.com/>

CUCグループについて

株式会社シーユーシーと国内連結子会社19社、海外連結子会社28社からなるグループ企業です(2026年3月末時点)。「医療という希望を創る。」を使命に掲げ、さまざまな医療課題の解決に向けて、国内外の医療機関の支援やホスピス・居宅訪問看護など多角的な事業を展開しています。

社名:株式会社シーユーシー

本社所在地 :東京都港区芝浦3丁目1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 15階

設立:2014年8月8日

代表者:代表取締役 濱口慶太

上場市場:東京証券取引所 グロース市場(証券コード 9158)

資本金:7,669百万円(2025年3月末時点)

主な事業内容 :医療機関事業、ホスピス事業、居宅訪問看護事業、メディカルケアレジデンス事業

URL:<https://www.cuc-jpn.com>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社シーユーシー・ホスピス 広報担当 勝本

電話番号:090-1905-1161 E-mail:pr@cuc-jpn.com